



令和3年12月24日

報道関係者 様

<タイトル>

郷土資料館にて企画展「没後10年回顧展 長谷川昂 ～大自然と語る心～」を開催

<リード文（またはサブタイトル）>

長谷川昂先生の彫刻作品90点を展示。

<本文>

鴨川市郷土資料館では、企画展「没後10年回顧展 長谷川昂 ～大自然と語る心～」を開催いたします。

鴨川市名誉市民で、彫刻家の長谷川昂先生は、鴨川市の粟斗生まれです。大隈重信の秘書官を務めた実業家・浦辺襄夫にその才能を見いだされ、その縁で高村光雲に認められて上京し、彫刻家の道を志しました。

日本木彫会展、文展・日展など各地の展覧会に彫刻作品を出品し、サイゴン国際美術展では出展した「浄池」が彫刻最高賞金メダルを受賞しています。日展審査委員や千葉県美術会会長なども歴任され、地域の文化振興にも寄与されました。東京湾観音や釜石大観音も先生の手によるものです。

終生、木に向き合い、木の中に宿っている生命を彫り出すことに専念され、長年、木と語り合いながら生み出された独特な「鉦彫り」の技法によって制作された作品が高い評価を受け、“現代の円空”と呼ばれました。

また、生涯を通じて長谷川先生は故郷へ深い愛着を寄せられました。鴨川市民ギャラリーにおける展覧会、魚見塚展望台の女神像「暁風」の制作、母校・長狭高校や西条小学校への作品寄贈などを通じて、鴨川市の文化と教育にも多大の貢献をされています。

今回は、長谷川先生が平成24年1月29日に逝去され、ちょうど10年となりますことから、収蔵している作品から、彫刻・大小90点、絵画・書29点、道具類37点を展示し、自然やご自身の心を型に彫ることを目指された先生の作品に込められた想いや、102年の軌跡を振り返ります。

○会場 鴨川市郷土資料館

○会期 令和4年1月8日（土）～2月27日（日）

○展示資料(予定) 彫刻 大小90点 絵画・書 29点、その他道具類 37点

※ポスターの画像が必要な場合はご連絡ください

問い合わせ

鴨川市生涯学習課 文化振興室 担当：高橋

TEL：04-7093-3800 FAX：04-7093-1101